

きずな

2007年 6月 7日

NO 653

赤旗井原出張所

井原市井原町103 (62-6200)

井原市議会 6月定例会

11日から25日まで

一般質問は13日

6月6日、井原市議会議会運営委員会（佐能委員長）が開かれ、井原市議会6月定例会の日程などを話し合いました。

日程は6月11日に開会し、25日までの15日間と決まりました。一般質問は13日で、6議員が質問することになっています。

一人でも多くの方が傍聴においでください。以下発言の項目を質問順にお知らせいたします。

13日一般質問

佐藤 豊議員

1. 市民の安心・安全施策向上への取り組みについて伺う。

1) AED(自動体外式除細動器)配置場所の拡充と設置場所案内の整備が必要と考えますが、その取り組みについて伺います。

2) AED講習や普通救命講習による緊急時に対応できるマンパワーの増員が大きな救命力向上につながると考えますが、本市の状況と今後の対応について伺います。

3) 消防法及び井原地区消防組合火災予防条例が改正され、火災報知器の設置が義務づけられました。改正の大きな要因は、火災死亡者の6割以上が高齢者であり、就寝中の逃げ遅れの事例が多いことからです。本市ではすでに寝たきり高齢者や一人暮らし高齢者に対し生活支援サービスとして、火災報知器設置給付事業を行っていますが、要援護高齢者や障害者は対象外となっているようです。しかし、災害弱者の視点からすれば給付の対象者に入れるべきと考えますがいかがでしょうか伺います。

2. 自治体の有料広告導入について伺う。

1) 地方自治体の財政事情が厳しくなる中、「地方自治体の広告ビジネス」を取り入れる市町が増えています。本市としても、昭和61年より財源確保の一助として広報いばらに企業広告を掲載していますが、他の自治体では広報紙以外の広告媒体へも導入しています。本市としてもそうした取り組みは考えられないか伺います。

3. 妊婦一般健康診査での助成の拡充について伺う。

1) 現在、母子福祉施策 **右上へつづく**

左下からつづく

として妊婦一般健康診査の際に無料の受診票が2枚支給され、子育て世代の経済的負担の軽減へ取り組みがなされています。

しかし、更なる拡充の声の中、厚生労働省は無料診察票を5枚に増やす予算を交付税に含めました。それを受けて、各地の自治体でも制度の拡充を図っているところです。本市としても母子福祉施策の拡充の観点から、早めの取り組みをすべきと考えますがいかがでしょうか伺います。

4. 都市圏へのアンテナショップ開設について伺う。

1) 全国の都道府県の多くが、都市圏にアンテナショップを開設して名産品や特産品を展示販売し、地域ブランドの発信拠点としながら、併せて購買動向などの市場調査を行っています。現在、岡山県としては常設のアンテナショップは開設していません。しかし、今後の本市の名産品や特産品の販路拡大を考える時、県に対して積極的なアンテナショップの開設を要望してはと考えますがいかがでしょうか伺います。

また、観光やUターン・Iターン、就農などの相談窓口の併設も要望してはいかがでしょうか伺います。



森本典夫議員

1. 一般競争入札の導入案を具体的かつ詳細に明らかに

平成19年3月議会で「今年8月頃から試行的に「制限つき一般競争入札」の導入を検討している」と言われました。

どのような内容で導入することを考えておられるのか、具体的かつ詳細にお聞かせください。また、この制度を導入することによって、談合がやられない条件作りができたとお考えでしょうか。

2. 学校の耐震化優先度調査の結果と今後の対応は

昨年度末までに学校施設の耐震化優先度調査のすべてを完了させるということで、予算化して取り組んでこられました。その結果、すべての対象物の調査が100%完了しましたか。

調査全体の結果を具体的にお聞かせください。そして、その結果を受けて、今後の対策をどのように立てておられますか。

3. 障害者に対する避難所対策とバリアフリー化の計画作成を

身体障害者や視覚障害者に対する避難所対策は十分でしょうか。また、 **2面左上へつづく**

1面右下からつづく

施設に避難する場合のバリアフリー化が求められます。

避難所対策および施設のバリアフリー化の計画作成が必要だと思いますが、これまでの現状と今後の対策をどう考えておられますか。

4. 石綿セメント水道管（石綿管）の早急な更新を

先月、岡山市の水道管破裂事故で石綿管使用が大きく取り上げられました。新聞報道によりますと、本市でも現在、簡易水道で2.2km使っており、数年で更新を完了するとされています。数年でと言わず、早急な更新をするべきだと思いますが、そのおつもりはおありでしょうか。

5. 有権者の投票行動を阻害する投票所統合をしないこと

市町村合併後、投票所の統合をしている自治体があります。投票所の統合は、有権者の投票行動を阻害する大きな要因になることは明らかです。

合併前と同じ条件で一票を投じる権利の保障をするためにも、本市は絶対に統合すべきではないと考えますが、市はどういうお考えですか。

6. 市民病院でのジェネリック医薬品（後発医薬品）の使用促進を

平成14年12月市議会一般質問で、市民病院での後発医薬品の使用促進を提言いたしました。その時、「できるだけ使えるような対応をしまいたい」と言われました。

その後、どのように促進されたのか、平成14年以降の後発医薬品の取り扱い品目と金額のそれぞれが全体に占める割合の変化を数字的にお示しください。また、今後の方針もお聞かせください。

7. 市が主催などするイベント時には十分な仮設トイレの設置を

市が主催や共催した時のイベントなどで、仮設トイレの設置が不十分でトイレ前に行列ができることがあり、市民からの苦情が寄せられています。

このような苦情が出ないよう、仮設トイレを十分設置するよう、イベントの都度検討していただきたい。

**石井敏夫議員****1. 高齢者の交通手段の確保について**

車を運転しない高齢者の多くが、福祉行事などへの参加、また医療機関への通院にタクシーを利用しておられます。その人たちから「タクシー利用料金を助成してほしい」

右上へつづく

左下からつづく

という声を聞きます。

そこで、対象者にシルバータクシー助成券を発行して、利用しやすくしてはどうですか。

2. 生活保護者の住居を奪うリバースモーゲージ制度について

リバースモーゲージ制度は、3月の生活保護法の実施要領改定で厚生労働省が全国に通知し、4月から実施されています。

昨年9月に国がリバースモーゲージ制度についての実態調査を行いました。本市の対象者はどのくらいですか。

リバースモーゲージ制度を口実に申請拒否と却下をすべきでないと考えますが、市長のお考えを伺います。

河合建志議員**1. 高梁市佐屋地区の井原市編入について**

瀧本市長は、先の3月市議会定例会において、高梁市佐屋地区住民が井原市への編入を求めている問題で、私の質問に対し、「高梁市から正式な申し入れがあれば誠心誠意、議会と相談しながら対応していきたい。」と答弁されました。その後、3月20日（火）に秋岡

高梁市長がこの件に関して来井され、瀧本市長と会談されました。

その結果報告と現在までの統合へ向けての進捗状況及び今後の見通しについて所見をお伺いいたします。

**川上武徳議員****1. 乳幼児や高齢者への虐待防止について**

1) 最近、乳幼児や高齢者への虐待が頻繁に新聞等で報道されているが、本市においての状況を伺う

2) 本市において、虐待防止に係る対策の実施状況について伺う。

2. 認知症予防対策について

1) 現在、本市において認知症と診断された方をどの程度把握しているかを伺う。

2) また高齢者人口のうち約5%の方が特定高齢者であると想定されるが、本市においての特定高齢者の把握方法と実態を伺う。

また、今後の認知症予防対策に対して市長のお考えを伺う。

井口 勇議員**1. 井原市浄化槽設置整備事業補助金について**

井原市浄化槽設置整備事業補助金に上乘せ補助はできないか伺います。

2. 少子化対策について

未婚化晩婚化が大きな原因の一つであり、男女の出会いの場をつくる事が必要と考えますが、市長のお考えを伺います。